

# 第一回東都湘南プレミアカップ ルール草案

目的 東京地区・神奈川県地区の強豪トップチームでリーグ戦＋トーナメントを4-5カ月かけて行い、ベストオブベストのチャンピオンチームを決定し、表彰する。  
各チームへコール 1月中旬までに決める **組み合わせ懇親抽選やる??>>>コロナで厳しいか?**  
2月頭からスタート

参加資格 完全招待制 やる気満々でほっと出じゃないチーム/五年時成績地域で上位または地域優勝チームに借敗  
エントリー費用 4000円/チーム

試合形式 6回戦 90分 6回同点時 90分まで通常延長（最大八回まで） 9回からまたは90分経過後は無死満塁タイプブレイク  
コールドゲームは**4回以降7点差**とする。なお、決勝戦はコールドゲームを設けない。

4回で試合成立とする。 降雨時のやむを得ないコールドゲームなどは均等回までの結果を有効とする。

投球制限 70球 そのイニングまで投げてよし。

ただし、グラウンドの都合（制限時間など）で延長・サドンデスが行えない場合はすぐに監督によるジャンケンとする。  
投手-本塁間は16m、塁間は23mとする。 イニング前の準備投球は5球・3球とする。

ボークは1回目から適用とする。

バット制限 なし(JSBBマーク入りなら複合バットなどOK)

変化球は一切禁止とする。 ※基本的なストレートの握りであること。

本大会は参加チームによる対戦運営とし、グラウンド費用、遠征費などは各チームでの負担とする。

対戦チームは必ず複数予定日を出しあい協議の上、対戦日時を決定し期日までに試合消化すること。

審判は両チーム出し合いとするが、審判の配置については両チーム協議の上、決定すること。

審判はなるべく審判着を着用の上、公平なジャッジを心掛けること。

大会の都合上、対戦期日を設けますが、本大会は対戦することに意義がありますので、未消化試合は避ける努力をお願いします。

判定に対する抗議は当事者および監督に限る。

タイムを取らない抗議または審判が遅延行為と判断したタイムは認めない。

審判に判定に対するヤジ、相手選手、相手チームに対するヤジなどは一切禁止とする。

（審判の注意に従えない場合は当事者の退場または没収試合として不戦敗とすることもある。）

1リーグ6チームで 5試合のリーグ戦（2-5月） ルビーリーグ/サファイアリーグ

勝ち点制 通常勝利4点 延長勝利3点 延長敗戦2点 通常敗戦1点

5試合の勝ち点で順位を決定する。

ベンチはグラウンド提供チームが決め、グラウンド提供チームが後攻とする（じゃんけんによる攻守決定でもOK）

ベンチへ入れるのは監督30番、コーチ29番28番、チーム代表、スコアラーの5名とし、監督コーチは選手と同意匠のユニフォームであること。

ボール ナガセケンコーJ球

試合球は対戦チームで2個つつ出し合い、試合後お互いへ返却すること。（ボール銘柄は事前に相談しておく）

メンバー表は試合開始30分前に球審へ提出すること。

リーグ戦運営 勝ち点の決定方法

順位の決定 勝ちを4点、延長勝ちを3点 延長負けを2点、通常負けを1点とし、その合計勝ち点が多いチームを優位とする  
（延長勝ち・延長負けは特別延長も含む）

グラウンドの都合などで延長できないときは監督じゃんけん（三本先取）

勝ち点同点時は以下の優先で順位を決定する。

①勝ち点が同点の場合は、直接対決の勝利のチーム。

②直接対決がない場合や決められない場合（3すくみ以上）⇒⇒ 失点が少ないチーム。

③ ①、②で決められないときはリーグ戦を早く完了したチーム

以上の基準でも決定できない場合は時間があれば当該チームでプレーオフ

プレーオフの実施時間がない場合は本部での抽選により決定します。

選手登録その他

参加チームはスポーツ保険に加入し、事故や怪我の無いように努めること。（運営側では一切の責任を負えません）

選手登録は期初に所定の用紙で登録を提出する（選手20名以内） ただし6年生が20名以上いる場合は全員登録可能。

選手登録後の追加（抹消）は事務局へ速やかに届け出ること。チーム強化のための移籍追加、当日登録は認めない。

その他

その他、上記以外の本大会ルールは公認野球規則に従う。

ランナーコーチャー・ボールボーイ・バットボーイはヘルメット着用

シートノック実施時は5分以内

夏季酷暑などではベンチに父兄が入り、補助員となることを認める（2名以下 服装は運動着が望ましい）

試合結果などはHPへの掲載をすることがあります（2021/12/30現在 HP作成検討中）

東都湘南プレミア学童野球大会 実行委員会事務局 菅原憲嗣